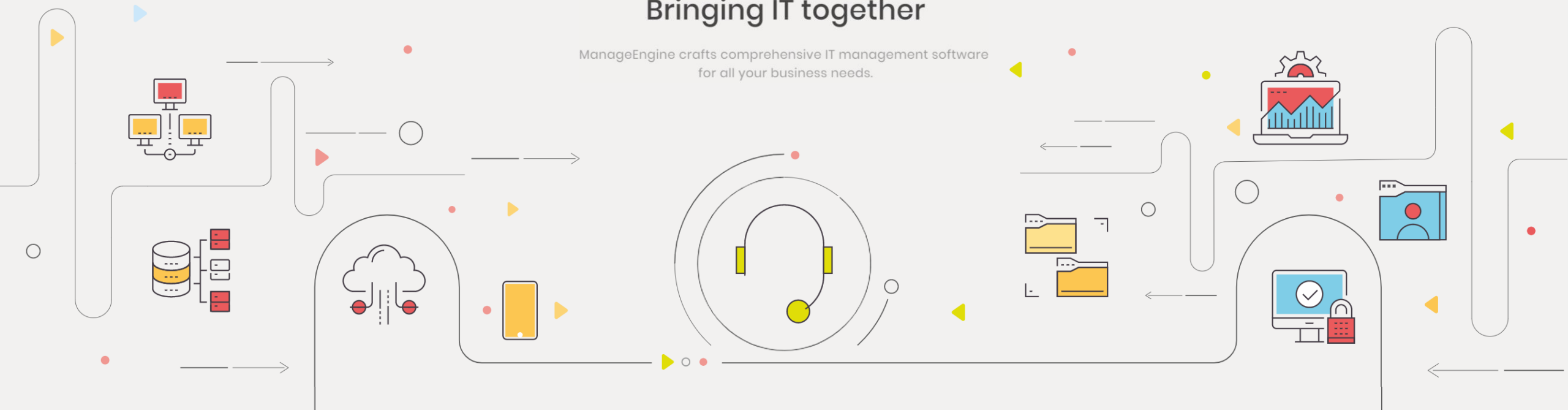


Bringing IT together

ManageEngine crafts comprehensive IT management software
for all your business needs.



セキュリティ強化も端末管理もまるごと効率化

クラウドで手軽に始めるIT資産管理



ZOHO Corporation Pvt. Ltd

- 1996年、ベル研究所出身の技術者がアメリカのニュージャージー州に Advent Network Managementを設立（後に社名変更）
- 社員数1万800名（2022年5月時点）



■ OFFICES ■ DATACENTERS ■ BOTH OFFICES AND DATACENTERS



ゾーホージャパン株式会社

- 南インドに拠点を構えるZoho Corporationの日本法人
- 2001年9月設立
- 社員数106名（2022年10月時点）



■ OFFICES ■ DATACENTERS ■ BOTH OFFICES AND DATACENTERS

製品紹介

世界7500万人が利用する
クラウド型ソリューション

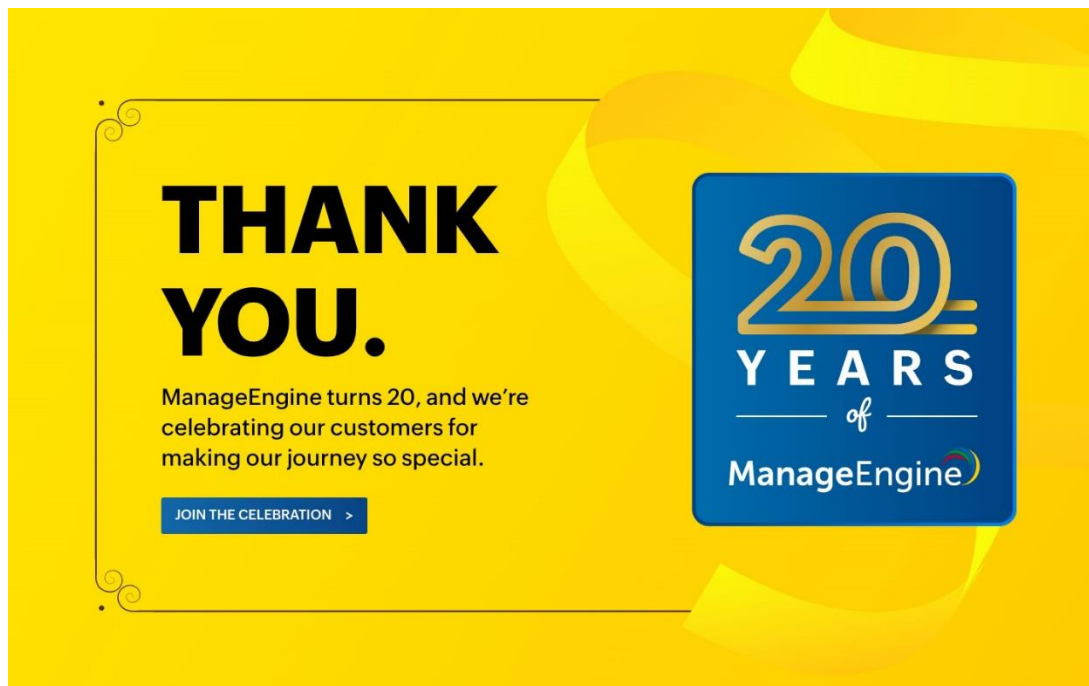


世界28万社が利用する
IT運用管理ソリューション

ManageEngine



ManageEngineとは

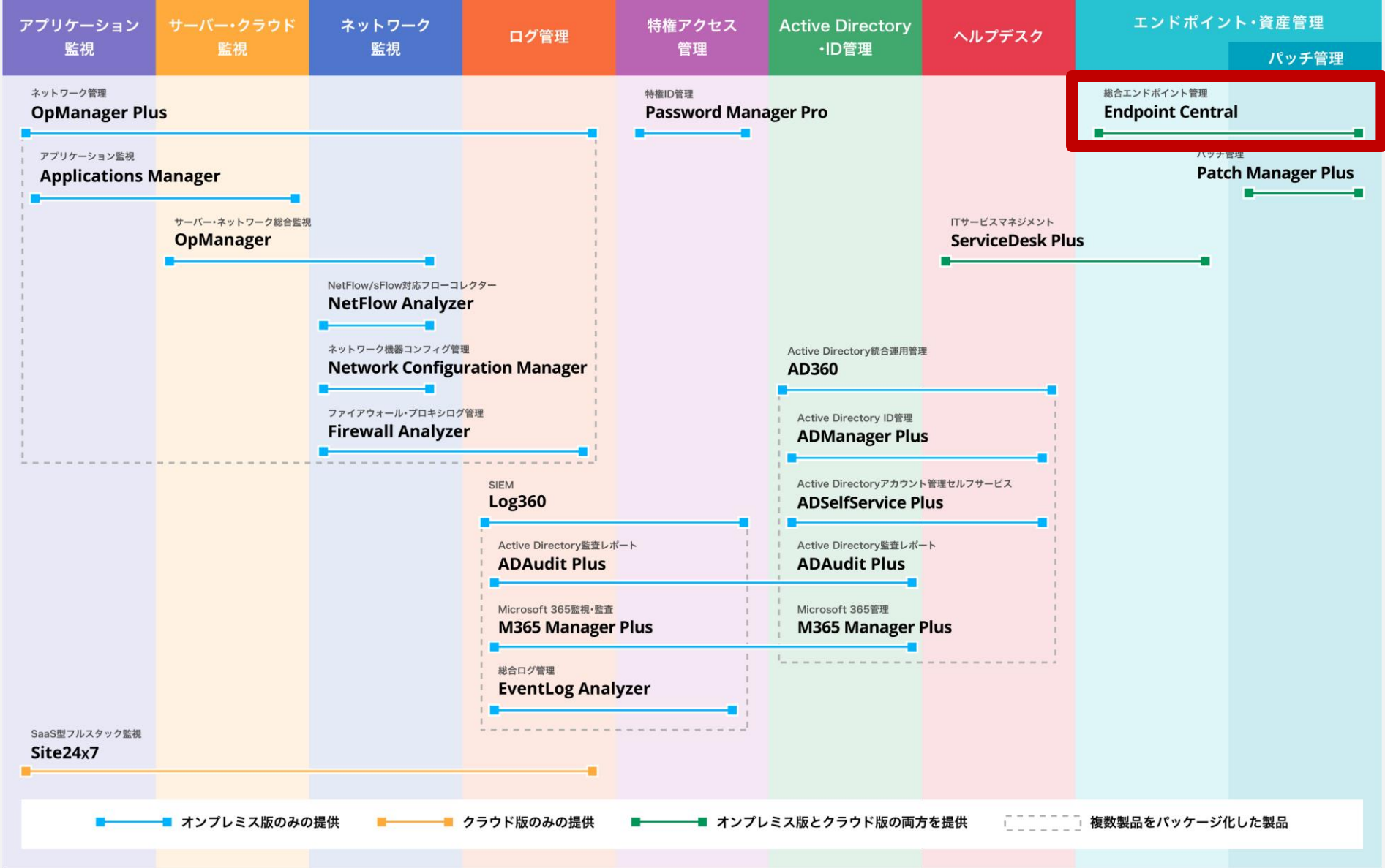


企業向けのIT運用管理ソリューション

- ネットワーク監視ツール、特権ID管理ツール、統合エンドポイント管理ツールなど、20以上の製品を単一のブランドで提供
- 中堅・中小企業でも導入しやすい
圧倒的にコストパフォーマンスのよい価格帯
- 全世界28万社以上の組織で導入実績あり
日本市場では2004年から販売開始

2022年、ManageEngineは20周年を迎えました

ManageEngine 製品一覧



本日のアジェンダ

1. IT資産管理の必要性

2. これからのIT資産管理を最適化するには

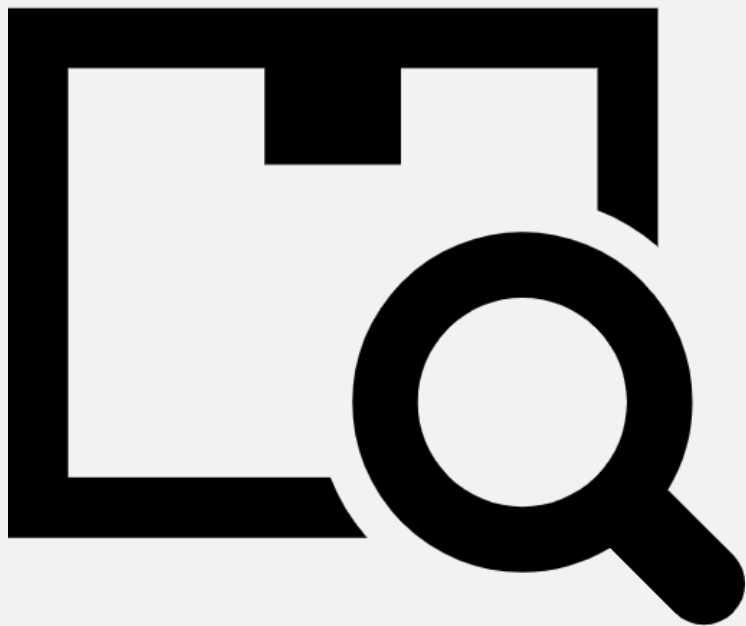
3. 統合エンドポイント管理ツール Endpoint Centralのご紹介

4. よくあるご質問



IT資産管理とは

IT資産管理（ITAM）とは、組織内にあるIT資産の利用状況を管理する活動のことです。



ハードウェア

サーバー、クライアントPC、タブレット、スマートフォン

ソフトウェア

OS、アプリケーション

ライセンス

保有ライセンス数、実際の利用数、紙または電子の使用許諾契約書

正確かつ最新の情報を管理することが重要です

IT資産管理の目的



コストの削減

ITシステムの導入や維持管理にかかる
総費用を削減する



コンプライアンス違反の防止

ライセンスの利用実態を把握し
ライセンス違反を予防する



セキュリティ対策の強化

ソフトウェアの利用状況を把握し
必要な対策を施す

セキュリティ対策を実施するための前提としてのIT資産管理の重要性が高まっています

テレワークセキュリティガイドライン

テレワークに必要なセキュリティ対策として「資産・構成管理」が取り上げられています。



p.69から「資産・構成管理」

管理者が
実施すべき
基本対策

テレワーク端末を管理する**台帳を整備**する。また、
管理対象となるテレワーク端末について、**利用状況**
(シリアルナンバー、OS種別・バージョン情報、使
用アプリケーション、パッチ適用状況、利用者、所
在等)を必要に応じて管理・把握する。

※総務省「[テレワークセキュリティガイドライン](#)」をもとに作成

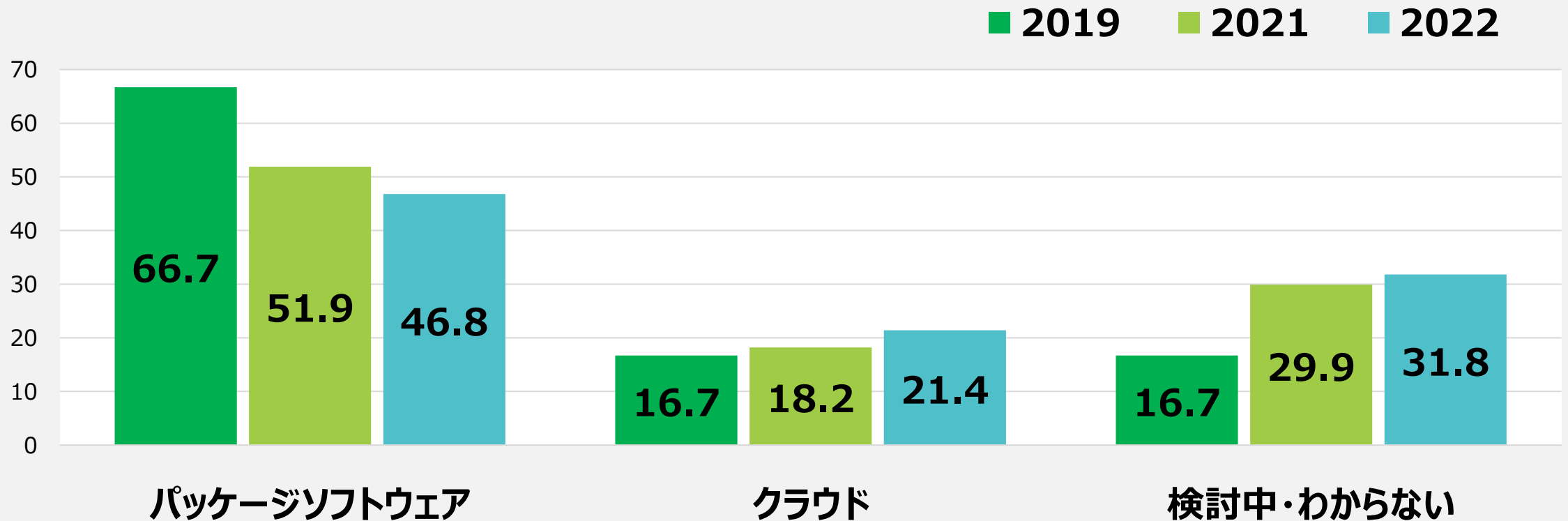
テレワーク中のセキュリティ対策を行うためにも、IT資産管理は必須です

本日のアジェンダ

1. IT資産管理の必要性
2. これからのIT資産管理を最適化するには
3. 統合エンドポイント管理ツール Endpoint Centralのご紹介
4. よくあるご質問



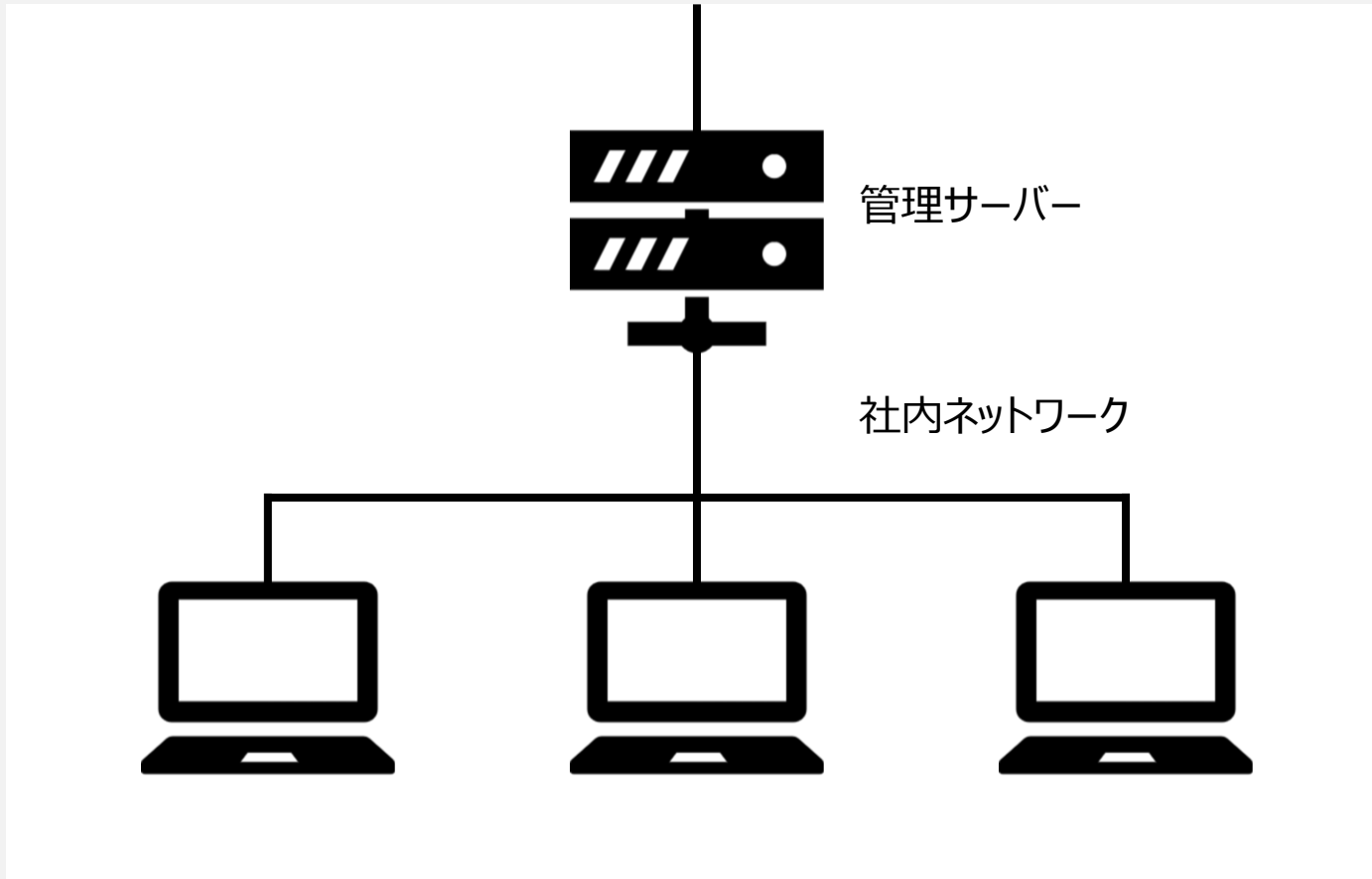
これまでのIT資産管理ツール



※キーマンズネット「[IT資産管理ツールの導入状況（2022年）／前編](#)」、
「[IT資産管理ツールの導入状況（2021年）／前編](#)」、「[IT資産管理ツールの導入状況（2019年）／前編](#)」をもとに作成

パッケージソフトウェアが主流でしたが、ここ近年でSaaSの割合が高まってきています

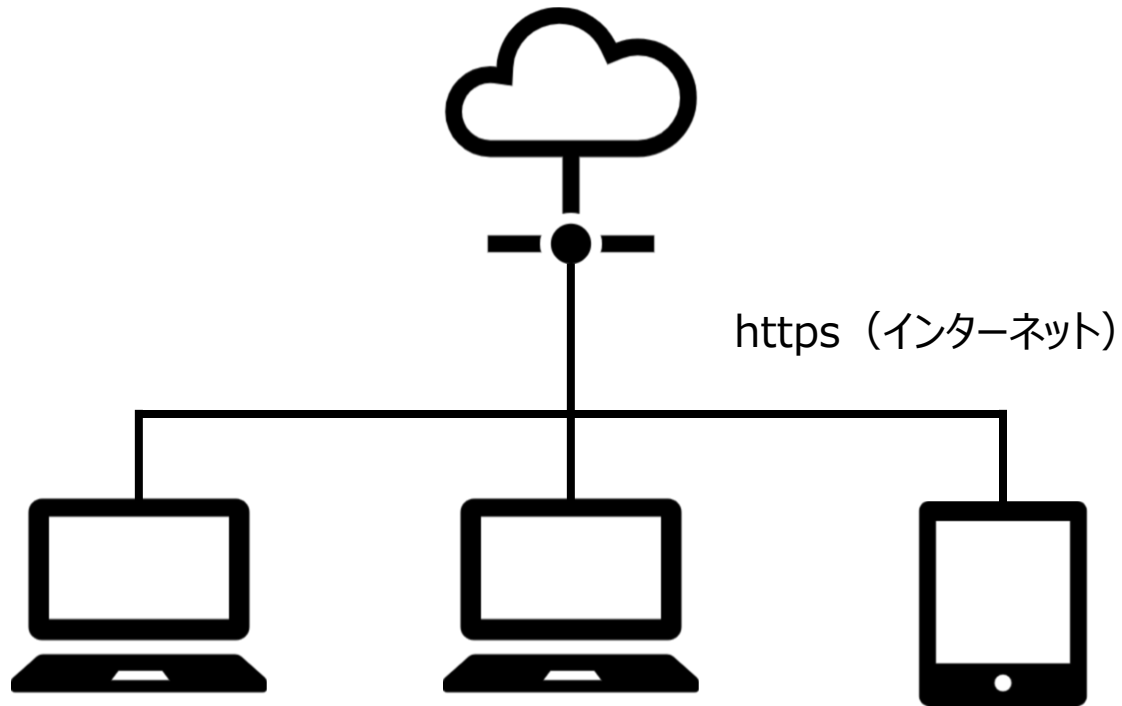
従来型のIT資産管理ツールの課題



- 1 社内ネットワーク外の
テレワーク端末を管理できない
- 2 スマートフォンやタブレットの
一元管理ができない

テレワーク増加により、これまでのIT資産管理ツールに使いづらさを感じる企業が増えています

これからのIT資産管理を最適化するには



1

社内ネットワーク外の
テレワーク端末も管理できる

2

スマートフォンやタブレットも
同じツールで一元管理できる

SaaS型の統合エンドポイント管理ツールの活用がおすすめです

本日のアジェンダ

1. IT資産管理の必要性
2. これからのIT資産管理を最適化するには
3. 統合エンドポイント管理ツール Endpoint Centralのご紹介
4. よくあるご質問



統合エンドポイント管理ツール Endpoint Centralとは

ManageEngine

Endpoint Central

… サーバー・クライアントPC・モバイルデバイスの一元管理に対応
IT運用管理ソリューションManageEngineの統合エンドポイント管理ツール

2005

グローバルにてDesktop
Central オンプレミス版
の販売スタート

2020

グローバル・日本国内
にてDesktop Central
クラウド版（SaaS）の
販売スタート

2023

Desktop Centralから
Endpoint Centralに
リブランディング予定

世界3万社以上の導入実績をもつ統合エンドポイント管理ツールです

3つの特徴

ManageEngine
Endpoint Central



多様な端末の管理に対応



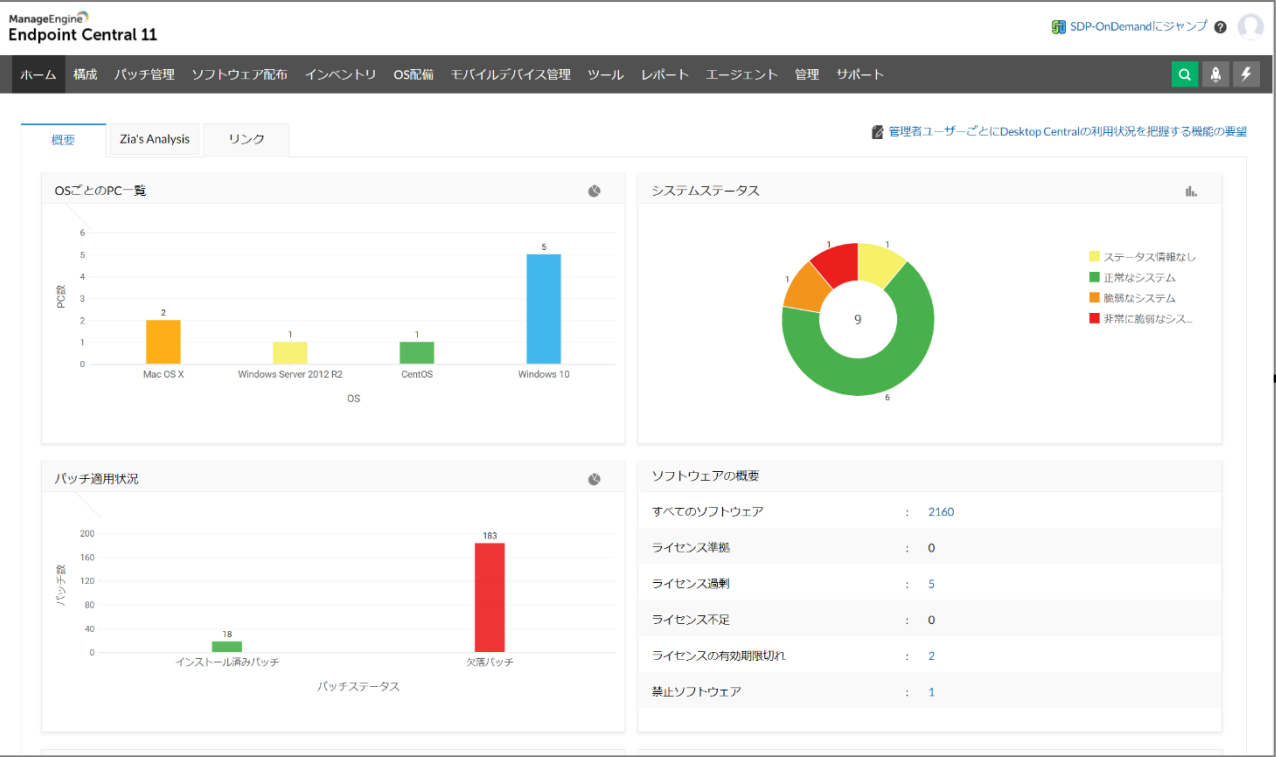
SaaSでの利用が可能



コストパフォーマンスのよい価格帯

それぞれの特徴について順番にご紹介します

特徴① | 多様な端末の管理に対応



サーバー

Windows Server, Linux



クライアントPC

Windows, macOS, Linux



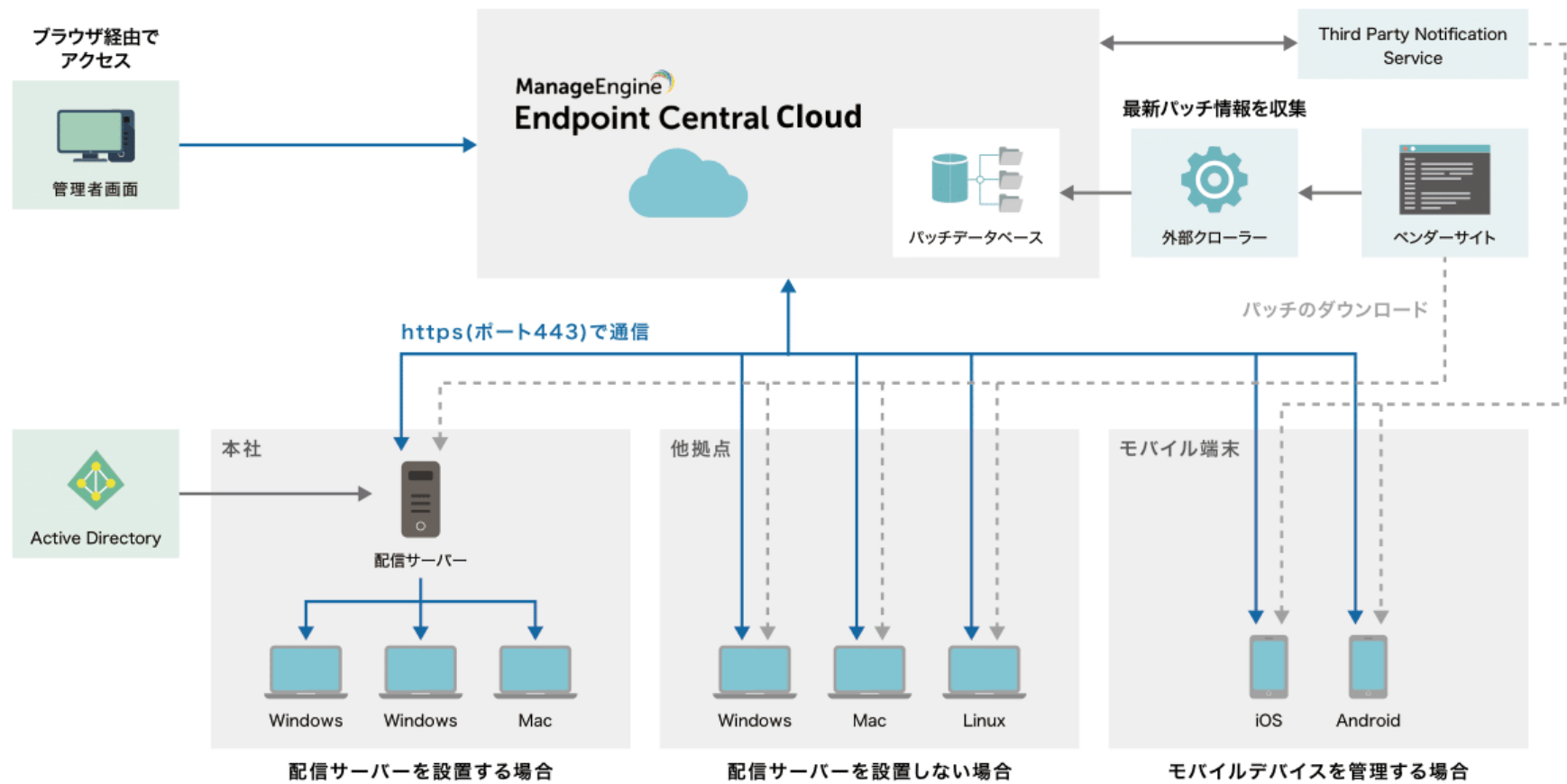
モバイルデバイス

iOS, Android, iPadOS, ChromeOSなど

※Endpoint Centralで管理できるOSの詳細は「[動作環境・システム要件](#)」ページで確認できます










サーバー・PC・モバイルデバイスを1つのコンソールでまとめて管理できます

特徴② | SaaSでの利用が可能



テレワーク中の端末管理にも、VPN接続は必要ありません

特徴③ | コストパフォーマンスのよい価格帯

 パッチ管理	 モバイルデバイス管理	 リモートコントロール
 ソフトウェア配布	 電源管理	 USB制御
 インベントリ管理	 システムマネージャー	 スクリプト配布

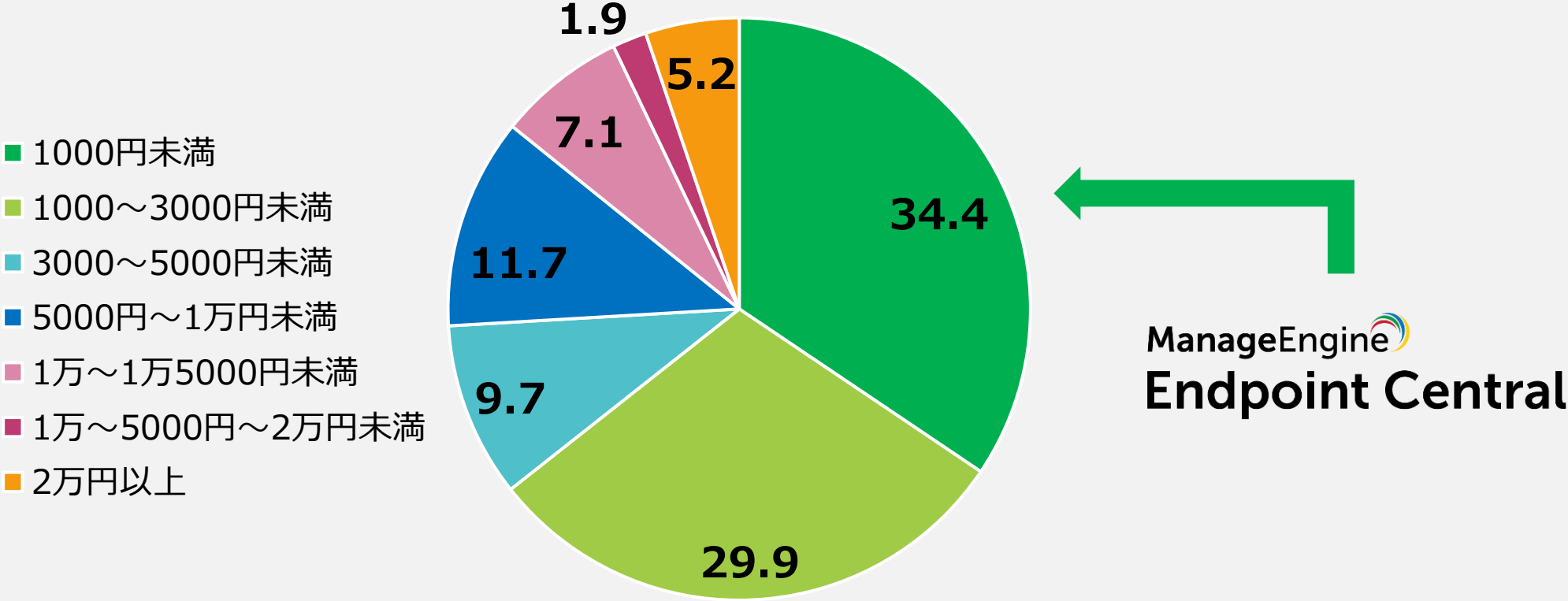
年間19.8万円～すべての機能を利用可能

=コンピューター1台あたり月額 **約330円**～ **+** ゾーホーによる **サポート込み**

※50台のコンピューターを管理する場合の月額換算費用。詳細は「[価格](#)」ページで確認できます

コストパフォーマンスの高さに定評のある製品です

参考 | 1ライセンスあたりの導入コスト



※キーマンズネット「[IT資産管理ツールの導入状況（2022年）／前編](#)」をもとに作成

コストパフォーマンスの高さに定評のある製品です

本日正式紹介する機能

テレワーク端末の管理台帳を整備できていない。



インベントリ管理機能

テレワーク端末のトラブルシューティングに時間がかかる。



リモートコントロール機能

データの不正持ち出しが心配。



USB制御機能

アップデートを放置しているユーザーがないか不安。



パッチ管理機能

テレワーク中の情シス業務効率化やセキュリティ強化に役立つ機能をご紹介します

機能① | インベントリ管理


テレワーク端末の管理台帳を整備できていない。
IT資産管理ツールやMDMツールを複数利用しており、
管理に手間がかかる。



エージェントまたはアプリのインストールにより、
テレワーク端末やモバイルデバイスを含む端末の利用状況を
自動的に収集する。

表示の切り替え ☐ すべてのPC ☒ スキャン済みPC

CSVのインポート 編集 フィルター

PC名	シリアル番号	OS	バージョン	IPアドレス	場所	所有者
 Windows Server 2012 R2 Standard Edition (x64)	72800					

インベントリ情報を自動収集し、管理台帳の作成を強力にサポートします




表示の切り替え ☐ すべてのPC ☒ スキャン済みPC ?

CSVのインポート

一括編集

フィルター

合計: 11 | Q 罫 上

<input type="checkbox"/>	PC名			サービスタグシリアル番号	ドメイン	OS	バージョン	IPアドレス	場所 ?	所有者 ?	最終スキャン成功時刻
<input type="checkbox"/>				0700000700							

表示の切り替え ☐ すべてのPC ☒ スキャン済みPC ?

CSVのインポート

一括編集

フィルター

合計: 11 | 🔍 📄 ⬇

<input type="checkbox"/>	PC名	サービスタグシリアル番号	ドメイン	OS	バージョン	IPアドレス	場所	時刻
<input type="checkbox"/>				Windows Server 2012 R2 Standard Edition (x64)	6.3.9600		みなとみらい	9 午後
<input type="checkbox"/>					10.0.17134		みなとみらい	午後
<input type="checkbox"/>					10.0.17134		大阪支店	8 午後
<input type="checkbox"/>				Windows 10 Home (x64)	10.0.19042		大阪支店	午後
<input type="checkbox"/>				Windows 10 Home (x64)	10.0.18363		AXV-3	午後
<input type="checkbox"/>				Windows 10 Home (x64)	10.0.19042		みなとみらい	午後
<input type="checkbox"/>				Red Hat Enterprise Linux Server release 7.5 (Maipo)	7.5		--	1 午後
<input type="checkbox"/>				macOS - Monterey	12.4		--	9 午後
<input type="checkbox"/>				macOS - Big Sur	11.0.1		--	午後
<input type="checkbox"/>				Mac OS X - Mojave	10.14.6		みなとみらい 川崎	2 6, 2021 05:45 午前
<input type="checkbox"/>				CentOS Linux release 7.3.1611 (Core)	7.3.1611		--	12 11, 2022 03:05 午後

横軸に並んでいる項目は一例です。
任意の項目を選択し、自由に並べ替えることもできます。

- 列 ×
- ☐ AD説明
 - ☐ PCの完全名
 - ☐ メールアドレス
 - ☐ 検索タグ
 - ☐ システムの種類
 - ☐ 物理メモリ (MB)
 - ☐ 物理メモリ (GB)
 - ☐ OU名
 - ☐ インストール年
 - ☐ 製品番号
- 保存 キャンセル

1 - 11:11 < 25 >

ビュー

表示の切り替え ☐ すべてのPC ☒ スキャン済みPC ?

PC

ハードウェア

ソフトウェア

アラート

インベントリレポート »

アプリケーション制御

禁止ソフトウェア

実行ファイルのブロック

アクション設定

システムスキャン

ファイルスキャンのルール

スキャン設定

ソフトウェア利用状況測定

ライセンス管理

ソフトウェアカテゴリの管理

アラートの設定

CSVのインポート

一括編集

フィルター

合計: 11 | 🔍 📄 ⬇️

<input type="checkbox"/>	PC名	サービスタグシリアル番号	ドメイン	OS	バージョン	IPアドレス	場所 ?	所有者 ?
<input type="checkbox"/>				Windows Server 2012 R2 Standard Edition (x64)	6.3.9600		みなとみらい	--
<input type="checkbox"/>					10.0.18363		みなとみらい	田中
<input type="checkbox"/>					10.0.17134		大阪支店	森山
<input type="checkbox"/>					10.0.19042		大阪支店	山田
<input type="checkbox"/>					10.0.18363		AXV-3	Andrew
<input type="checkbox"/>					10.0.19042		みなとみらい	植松
<input type="checkbox"/>					7.5		--	--
<input type="checkbox"/>					12.4		--	--
<input type="checkbox"/>					11.0.1		--	--
<input type="checkbox"/>					10.14.6		みなとみらい	川崎
<input type="checkbox"/>					3.1611		--	--

アクションを確認する

エクスポート時、個人情報
を保護 *

個人情報を保持

エクスポート設定

☒ PDF☐ CSV☐ XLS☐ エクスポートファイルに個人情報が含まれる場合があることを理解しています *

エクスポート

キャンセル

PDF、CSV、XLS形式でエクスポートすることも可能です。

ダッシュボード

管理

インベントリ

登録

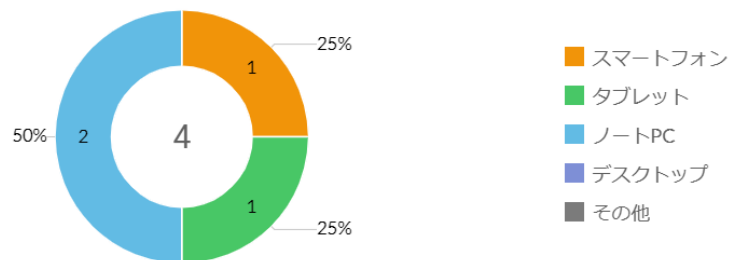
レポート

設定

監査

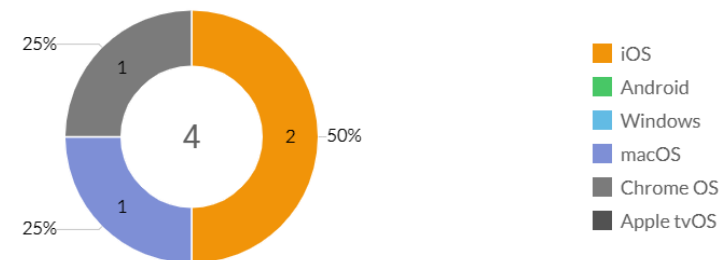
装置のタイプ

装置種別ごとの管理されている装置の概要



プラットフォームの概要

プラットフォーム別の管理されている装置の概要



バULK編集



📅 デバイスの通話を管理したいですか？

合計: 4



	デバイス名 ▲	ユーザー名	シリアル番号	デバイス種類	プラットフォーム	OSバージョン	製品名	場所	資産所有者
🔗	Blue	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXX	タブレット	Apple	13.5.1	iPad7,11	--	--
🔗	Blue	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXX	スマートフォン	Apple	14.4	iPhone12,1	--	--
🔗	Blue	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXX	ノートPC	Apple	12.4	MacBookAir7,2	--	--
🔗	Blue	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXX	ノートPC	Chrome	103.0.5060.132	ASUS Chromebook Flip C434	--	--

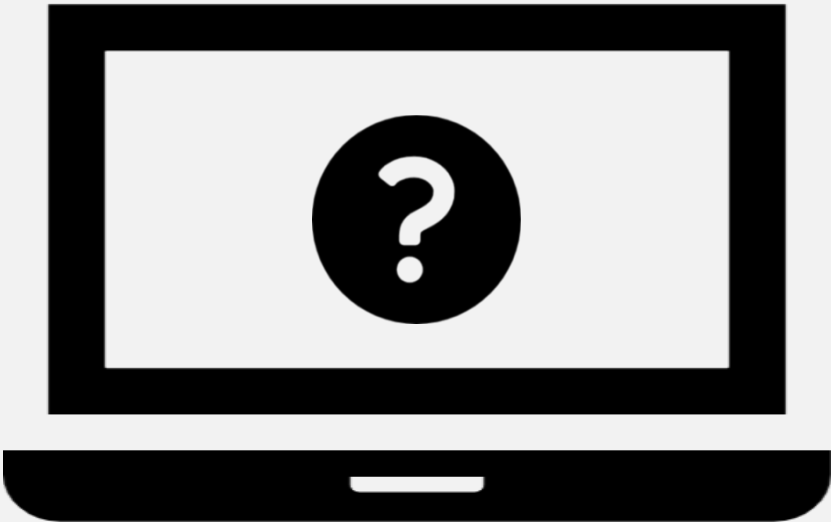
ページ当たりの行: 25 1 - 4 of 4 < >

モバイルデバイスのインベントリ情報も、コンピューターと同じように一覧表示されます。
PDF、CSV、XLS形式でのエクスポートも可能です。

▼ 非表示

機能① | ライセンス管理も実施可能

ライセンスの保有数と
実際のインストール数を把握できていない。
定期、不定期的に行われる監査への対応ができていない。



保有ライセンスの名称、数量、有効期限などを登録。
実際にソフトウェアをインストールしているPCの台数を
自動的に検出する。

購入数	インストール数	残り
5	4	1



ライセンスを適切に管理し、無駄なコストの発生やコンプライアンス違反を防ぎます

ライセンスの確認

表示 ☒ 概要ビュー ☐ 詳細ビュー

フィルター条件: 対応ステータス ▼

合計: 6 | 🔍 📊 ⬆

ソフトウェア名	購入数	ネットワーク上のインストール数	残り	対応ステータス	有効期限日
Adobe Acrobat Reader DC - Japanese	5	1	4	● ライセンス過剰	12 30, 2022
Adobe Photoshop CC	20	0	20	● ライセンス過剰	12 31, 2024
sakura	1	0	1	● ライセンス過剰	--
TeraPad	100	0	100	● ライセンス過剰	1 5, 2021
Zeal	100	0	100	● ライセンス過剰	--
...	10	0	10	● ライセンス過剰	--

1 - 6 : 6 < 25 >

ライセンスごとの購入数や残数が、ひと目でわかります。

通知メディアの構成 - ライセンス期限切れ情報



メール

☒ メールを有効にする

[既定の設定に戻す](#) | [プレビュー](#)

お知らせ: ソフトウェアライセンスが \$license.specifieddays\$ 日後に有効期限切れになります

標準

B

i

U

A

A

≡

≡

🔗

⋮

まもなく有効期限切れとなるライセンスの詳細は、下記の通りです。

ライセンス名	\$license.name\$
ソフトウェア名	\$software.name\$
ライセンス	\$licensed.to\$
購入日	\$license.purchasedate\$
有効期限日	\$license.expirydate\$

インストール数が保有数を上回った時や、有効期限が切れる前に通知メールを送付できます。メールの件名、本文はカスタマイズ可能です。

変数

選択された変数は、実際のデータ値に置き換えられます。

ライセンス名

ソフトウェア名

ライセンス

購入日

有効期限日

ライセンスカウント

関連付けたPC

備考

指定日

保存

キャンセル

本日正式紹介する機能

テレワーク端末の管理台帳を整備できていない。



インベントリ管理機能

テレワーク端末のトラブルシューティングに時間がかかる。



リモートコントロール機能

データの不正持ち出しが心配。



USB制御機能

アップデートを放置しているユーザーがいないか不安。



パッチ管理機能

テレワーク中の情シス業務効率化やセキュリティ強化に役立つ機能をご紹介します

機能② | リモートコントロール

テレワーク端末のトラブルシューティングに時間がかかる。
テレワークユーザーのPCサポートが思うように進まない。



ユーザーの端末にリモート接続し、的確に状況を把握。
遠隔地からもスムーズにトラブルシューティングを実施。



遠隔地のコンピューターのトラブルシューティングも円滑に進められます



表示



セッション



ツール



ファイル



チャット

自分の画面を共有する

【Alt+Tab】を送信する

入力デバイスを無効にする

画面を暗転する

【Ctrl+Alt+Del】を送信する

クリップボードにコピーされている
内容を送信する

サービスとして実行する

スクリーンショット

ショートキー

ネットワークの統計データ

サインインするには Ctrl + Alt + Del キーを押してください。

管理端末の画面を共有し、遠隔操作することが可能です。

画面を一時的にブラックアウトしたり
マウスやキーボード操作を無効化したりしながら、
トラブル対応を進められます。

19:06
12月13日 火曜日



[ツール] > [リモート制御]



表示



セッション



ツール



ファイル



チャット

検索する

電源設定

クイック起動

コマンドプロンプト

コンピューターを管理する

コントロールパネル

デバイスマネージャー

表示設定

イベントビューアー

さらに

コマンドプロンプトや、イベントビューアー、
デバイスマネージャー、タスクマネージャーなどを
管理者側から操作できます。

チャットやビデオ通話を
実施することも可能です。



Guest1



今すぐチャットを始めましょう！

こちらにメッセージを入力してください

[ツール] > [リモート制御]

クイックアクション

🔍 コンピューターまたはユーザー名



リモート制御



システムマネージャー



リモートシャットダウン



Wake On LAN



チャット



アナウンス



システムツール



🎵 [さらなるツールをお望みですか？](#)

最近のアクティビティフィード

🕒 履歴

- システム マネージャに正常に接続されました. (moments ago)
- 鈴木次郎 さんにより、UEMA2012R2 での Remote Control が切断されました. (moments ago)
- 鈴木次郎 さんにより、UEMA2012R2 での Remote Control が切断されました. (moments ago)
- ビューアは正常に接続しました. (22 minutes ago)
- 鈴木次郎 さんにより、UEMA2012R2 での Remote Control が初期化されました. (22 minutes ago)

1-6 < >

システムマネージャー機能を活用すると、
画面共有なしで、より手軽にトラブルシューティングを進めることができます。

Microsoft Windows [Version 6.3.9600]
(c) 2013 Microsoft Corporation. All rights reserved.

画面共有せずに、コマンド実行やプロセスの停止を行うことも可能です。

C:\Users\Administrator のディレクトリ

```
2018/11/26 14:43 <DIR> .
2018/11/26 14:43 <DIR> ..
2020/04/28 16:57 <DIR> Contacts
2020/04/28 16:57 <DIR> Desktop
2020/04/28 16:57 <DIR> Documents
2020/04/28 16:57 <DIR> Downloads
2020/04/28 16:57 <DIR> Favorites
2020/04/28 16:57 <DIR> Links
2020/04/28 16:57 <DIR> Music
2020/04/28 16:57 <DIR> Pictures
2020/04/28 16:57 <DIR> Saved Games
2020/04/28 16:57 <DIR> Searches
2020/04/28 16:57 <DIR> Videos
      0 個のファイル      0 バイト
    13 個のディレクトリ 200,193,073,152 バイトの空き領域
```

C:\Users\Administrator>|

本日正式紹介する機能

テレワーク端末の管理台帳を整備できていない。



インベントリ管理機能

テレワーク端末のトラブルシューティングに時間がかかる。



リモートコントロール機能

データの不正持ち出しが心配。



USB制御機能

アップデートを放置しているユーザーがいないか不安。

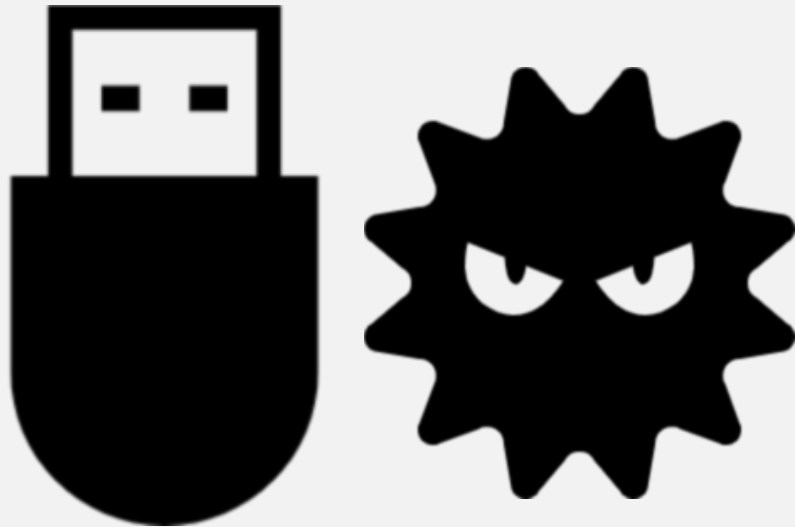


パッチ管理機能

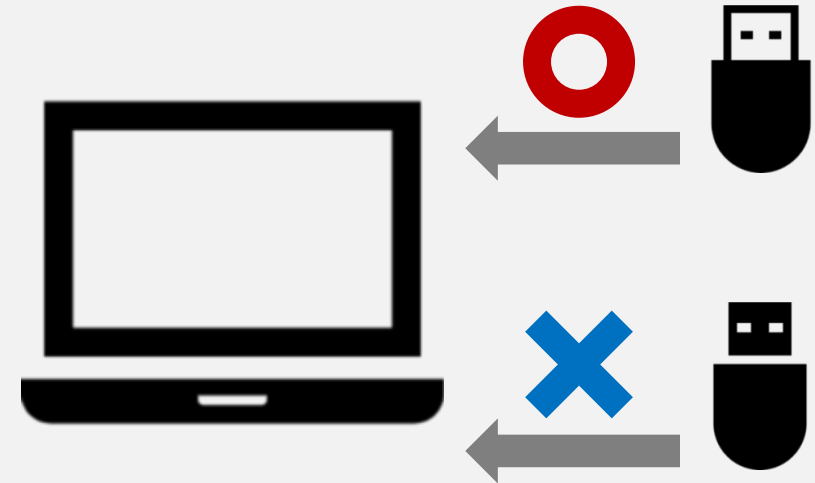
テレワーク中の情シス業務効率化やセキュリティ強化に役立つ機能をご紹介します

機能③ | USB制御

データの不正持ち出しが心配。
USBデバイスを介したウイルス感染リスクを低減したい。



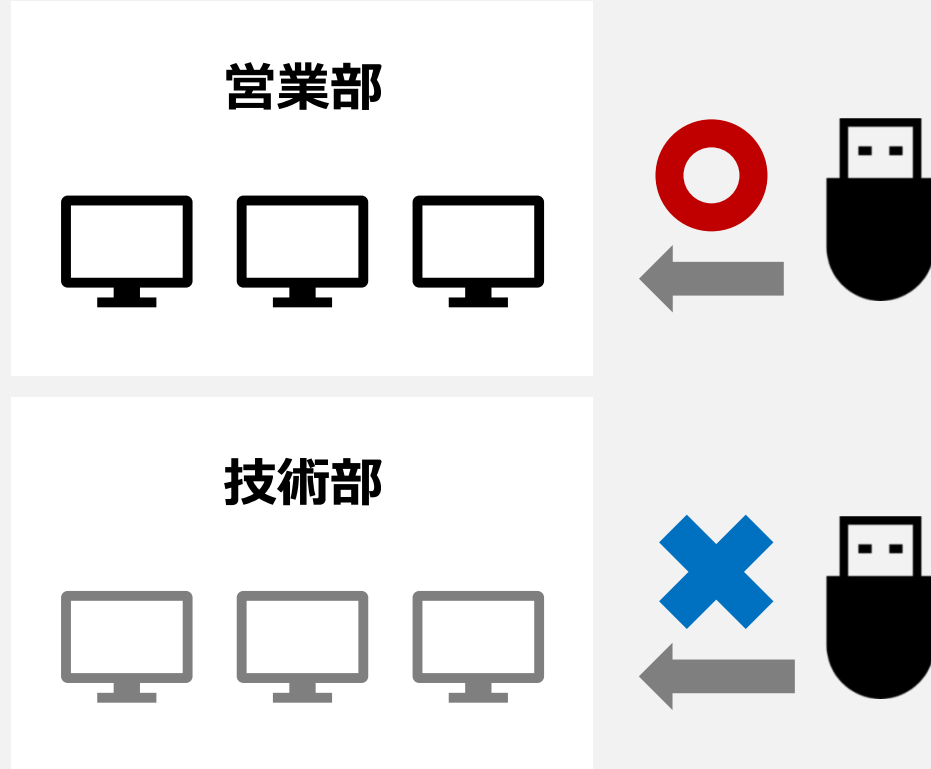
業務で必要なUSBデバイスだけに利用許可を付与。
ユーザーが自由にUSBデバイスを利用できる状態を防ぐ。



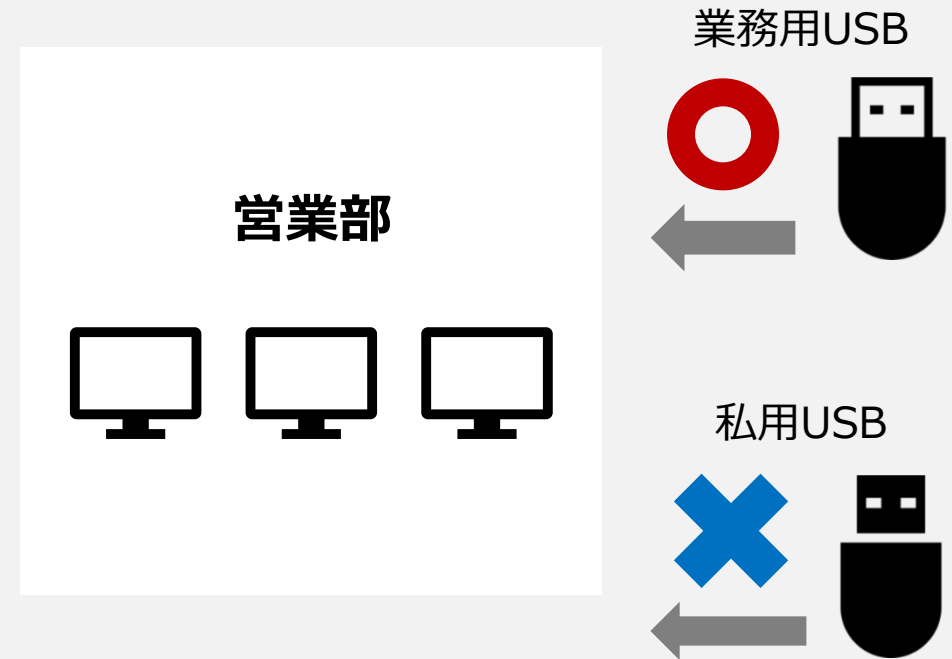
業務に必要なUSBデバイスの利用を制御し、セキュリティレベルを向上します

設定イメージ

特定の部署にのみ利用許可を与える。



特定のデバイスにのみ利用許可を与える。



業務に必要なUSBデバイスの利用を制御し、セキュリティレベルを向上します

Windows構成 > USB制御

USB制御 (コンピューター)

構成の名前/説明

名前 *

USB制御

[説明の追加](#)

ブロック/ブロック解除するデバイスを選択してください

⚠️ ワークフローを変更しました。この構成の適用は適切な報告やステータス追跡のため、既存のすべての構成を無効にします。 [詳細はこちら](#)

デバイス種類	変更なし	ブロック解除 (すべてブロック解除)	ブロック (すべてブロック)
マウス	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> デバイスを除外する
ディスクドライブ ?	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> デバイスを除外する
CDROM	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> デバイスを除外する
ポータブルデバイス ?	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> デバイスを除外する
フロッピーディスク	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> デバイスを除外する
Bluetooth	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> デバイスを除外する
USBカメラ/スキャナー ?	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> デバイスを除外する
プリンター	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> デバイスを除外する
モデム	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> デバイスを除外する

デバイスの種類ごとに利用を制限できます。

配布/適用対象の設定

[ヘルプ](#)

対象1

リモートオフィス/ドメイン

リモートオフィス/ドメインを選択してく

[構成] > [Windows] > [USB制御]

Windows構成 > USB制御

USB制御 (コンピューター)

構成の名前/説明

名前 *

USB制御

[説明の追加](#)

ブロック/ブロック解除するデバイスを選択してください

⚠️ ワークフローを変更しました。この構成の適用は適切な報告やステータス追跡のため、既存のすべての構成を無効にします。 [詳細はこちら](#)

デバイス種類	変更なし	ブロック解除 (すべてブロック解除)	ブロック (すべてブロック)
マウス	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> デバイスを除外する
ディスクドライブ ?	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/> デバイスを除外する
CDROM	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> デバイスを除外する
ポータブルデバイス ?	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> デバイスを除外する
フロッピーディスク	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> デバイスを除外する
Bluetooth	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> デバイスを除外する
USBカメラ/スキャナー ?	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> デバイスを除外する
プリンター	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> デバイスを除外する
モデム	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> デバイスを除外する



こちらをクリックしてレポートを表示する

配布/適用対象の設定

[ヘルプ](#)

対象1

リモートオフィス/ドメイン

リモートオフィス/ドメインを選択してください

[構成] > [Windows] > [USB制御]

Windows構成 > USB制御

USB制御 (ユーザー)

構成の名前/説明

名前 *

ブロック/ブロック解除するデバイスを選択

⚠️ ワークフローを変更しました。この精

デバイス種類

マウス

ディスクドライブ ?

CDROM

ポータブルデバイス ?

フロッピーディスク

Bluetooth

USBカメラ/スキャナー ?

プリンター

モデム

配布/適用対象の設定

次の事項からデバイスを除外する： ディスクドライブ

追加

リストから選択する

除外タイプ

☒ デバイス
のインス
タンス

?

☐ このベンダーの
すべてのインス
タンス

?

☐ すべての暗号
化されたデバ
イス

デバイスインスタンスID *

注記：除外したいデバイスの「デバイス・インスタンスID」を入力してください。 [詳細](#)

☐ デバイスが BitLocker を使って暗号化されている場合のみ、除外する

インスタンスIDを登録すると、
特定のデバイスのみに利用許可を与えられます。

除外されたデバイス

🔍 Search

デバイス インスタンスID

除外タイプ

ベンダー名

暗号化基準

アクション

No Data Available

0 - 0 of 0 < 5 >

閉じる

レポートを表示す

ヘルプ

[USB制御] > [デバイスを除外する]

本日正式紹介する機能

テレワーク端末の管理台帳を整備できていない。



インベントリ管理機能

テレワーク端末のトラブルシューティングに時間がかかる。



リモートコントロール機能

データの不正持ち出しが心配。



USB制御機能

アップデートを放置しているユーザーがないか不安。

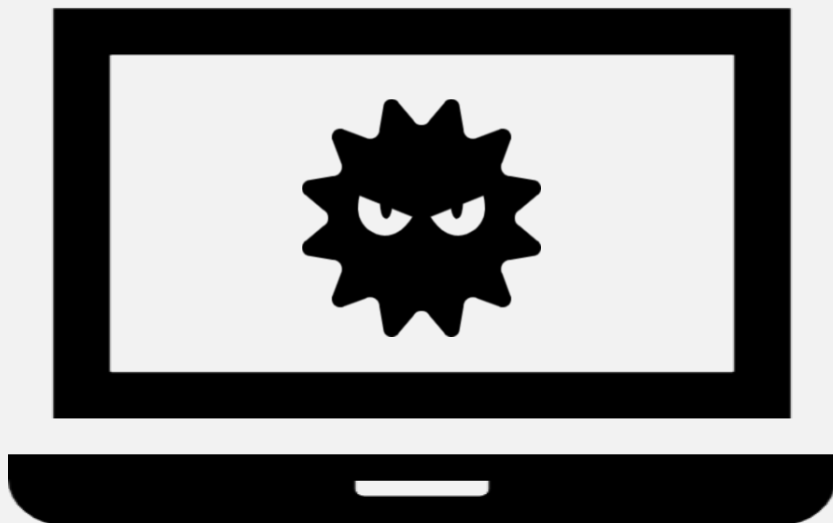


パッチ管理機能

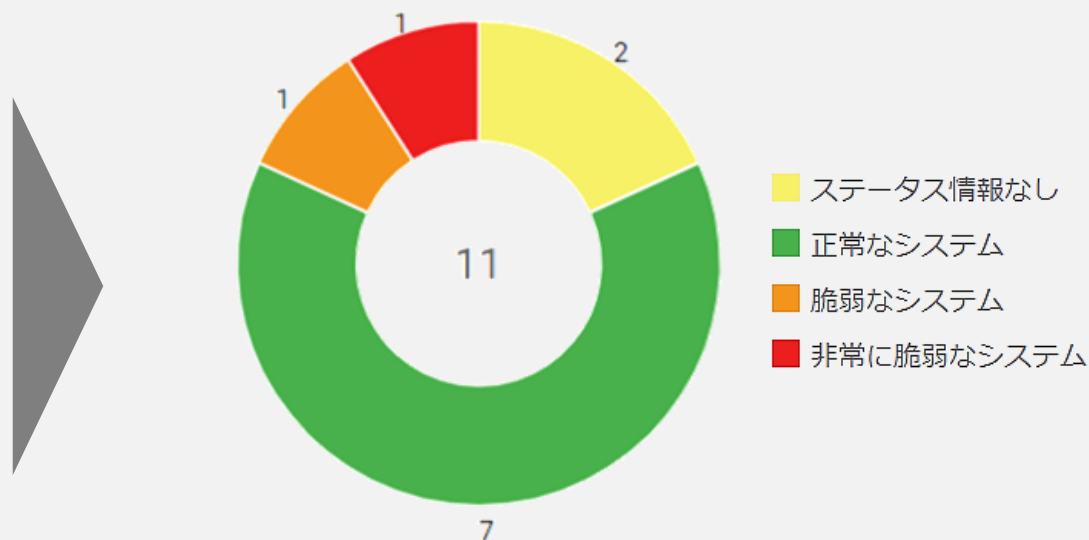
テレワーク中の情シス業務効率化やセキュリティ強化に役立つ機能をご紹介します

機能④ | パッチ管理

アップデートを放置し続けているユーザーがいないか心配。
OSのサポート期限が切れた端末がないか気掛かり。



テレワーク端末を含むPCのパッチ適用状況を可視化。
指定の曜日、時間帯で管理者側からパッチを配信する。



手間のかかるパッチ管理を自動化し、組織のセキュリティを強化します

パッチ管理機能の強み

OS	Windows 11 / 10 / 8.1	Mac 12-Monterey / 11-Big Sur / 10.15-Catalina	Windows Server 2022 / 2019 / 2016 / 2012 / 2012 R2 など	Linux Red Hat Enterprise Linux / SUSE Linux / CentOS / Ubuntu / Debian など
App	Microsoft Office Office 2019 / 2016 / 2013 / Microsoft 365 など	Webブラウザー Google Chrome / Mozilla Firefox など	サーバー系 Apache / Bind / MySQL / OpenSSH / PostgreSQL / Ruby / Python など	その他 Adobe Acrobat Reader DC / Microsoft Teams / Zoom など

※一部のみ抜粋しています。全てのソフトウェアは「[対応OS/アプリケーション一覧](#)」にてご確認ください。

マルチOSと850種類以上のアプリケーションのパッチ管理に対応しています

パッチ管理機能の強み

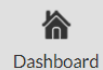


一連のパッチ管理サイクルを自動化・効率化します

パッチ管理機能の強み



一連のパッチ管理サイクルを自動化・効率化します



Dashboard



パッチ



システム



配布



レポート



設定

設定

📄 パッチの拒否

📊 システムステータスポリシ

ー

📋 パッチテストと承認設定

🗄️ パッチDBの設定

🗑️ クリーンアップ設定

パッチDB設定の構成

管理するパッチの種類を選択する

Desktop
Central
Windows Agent

:

サードパーティ更新 ドライバー BIOS 検索

3

Mac

:

Apple パッチ サードパーティ更新 検索

2

Linux

:

Linux パッチ サードパーティ更新 検索

2

保存

キャンセル

管理したいパッチの種類にチェックを入れるだけで、
最新の脆弱性情報を毎日自動的に収集出来ます。

設定

Dashboard

パッチ

システム

配布

レポート

設定

パッチの拒否

システムステータスポリシ

パッチテストと承認設定

パッチDBの設定

クリーンアップ設定

パッチDB設定の構成

管理するパッチの種類を選択する

Desktop Central Windows Agent :

サードパーティ更新 ドライバー BIOS Microsoft 検索

Mac :

Linux :

☒ Microsoft ☒ サードパーティ更新 ☒ ドライバー ☒ BIOS

☒ セキュリティの更新

☒ サービスパック

☒ ロールアップ

☒ 任意のアップデート

☒ プレビューロールアップ

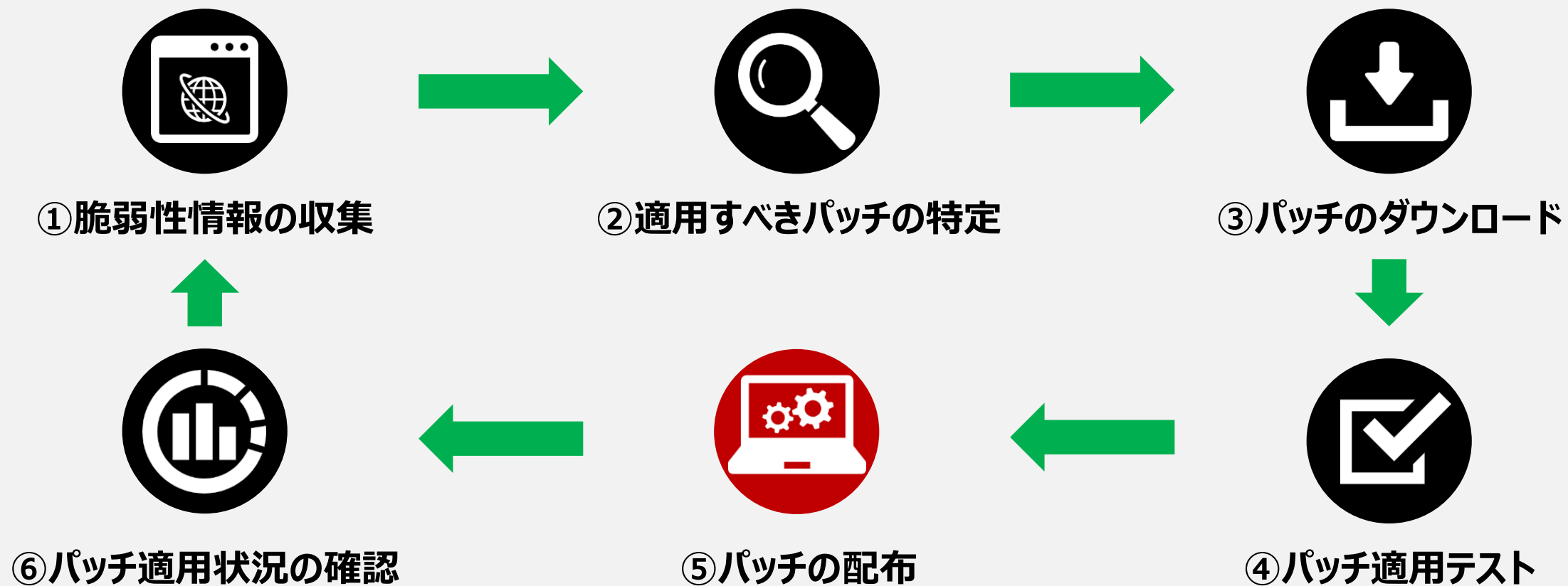
☒ Feature Packs

☒ セキュリティ以外の更新

☒ 定義ファイルの更新

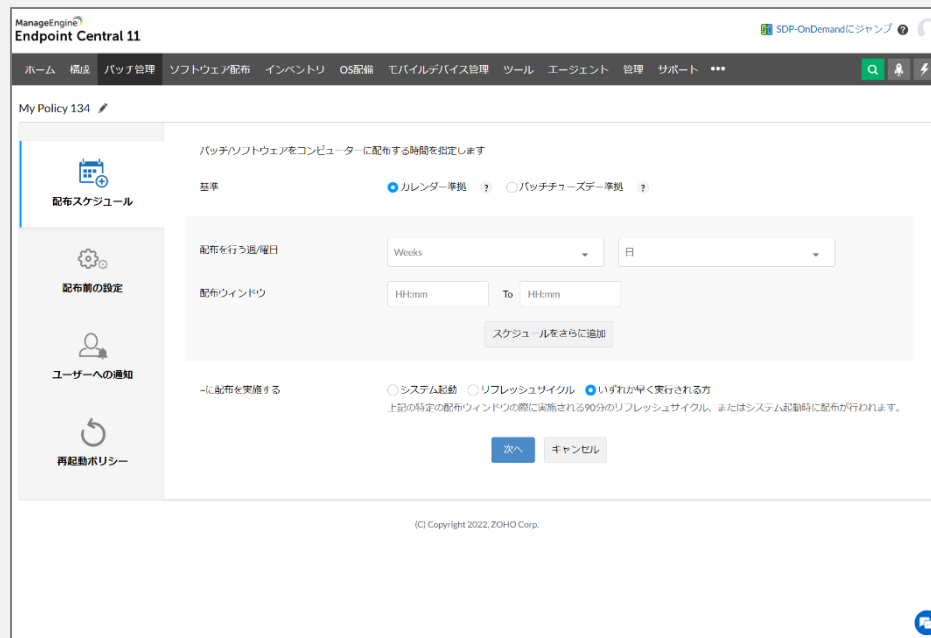
管理したいパッチの種類にチェックを入れるだけで、最新の脆弱性情報を毎日自動的に収集出来ます。

パッチ管理機能の強み

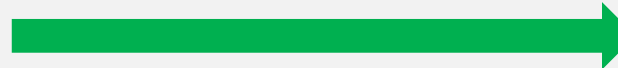


一連のパッチ管理サイクルを自動化・効率化します

グループごとに、**指定の曜日・時間帯**でパッチを配布できます

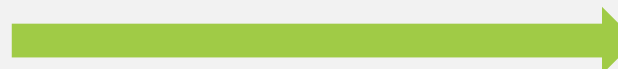


11:00～16:00



営業部

19:00～24:00



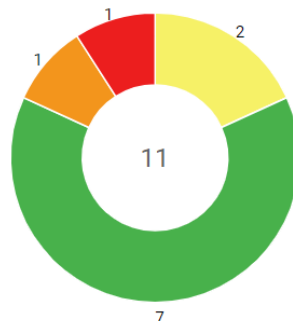
技術部

ユーザーの業務時間を考慮した配布設定が可能です

パッチ管理機能の強み



一連のパッチ管理サイクルを自動化・効率化します



- ステータス情報なし
- 正常なシステム
- 脆弱なシステム
- 非常に脆弱なシステム

PC名	OS	サービスパック	ステータス	インストール済みOSパッチ	欠落OSパッチ	最終スキャン成功時刻
■	Linux	CentOS Linux release 7.3.1611 (Core)	未スキャン	0	0	--
<p> 中のコンピューターのパッチ適用状況を一覧で確認できます。 客パッチとは、Endpoint Centralでパッチ情報を収集したが、 中のコンピューターにはインストールされていないパッチのことです。 </p>						
■	Windows	Windows Server 2012 R2 Gold (x64)	非常に脆弱	7	170	12 13, 2022 01:53 午前
■	Windows	Windows 10 Version 1909 (x64)	脆弱	2	2	2 1, 2021 12:57 午後
■	Windows	Windows 10 Version 1909 (x64)	正常	5	1	4 2, 2021 11:10 午前
■	Windows	Windows 10 Version 2009 (x64)	正常	4	0	1 18, 2021 05:09 午後
■	Windows	Windows 10 Version 1803 (x64)	正常	1	1	11 26, 2021 03:09 午後

管理中のコンピューターのパッチ適用状況を一覧で確認できます。
欠落パッチとは、Endpoint Centralでパッチ情報を収集したが、
管理中のコンピューターにはインストールされていないパッチのことです。

Dashboard

パッチ

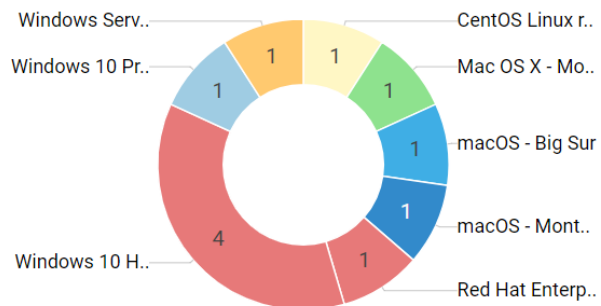
システム

配布

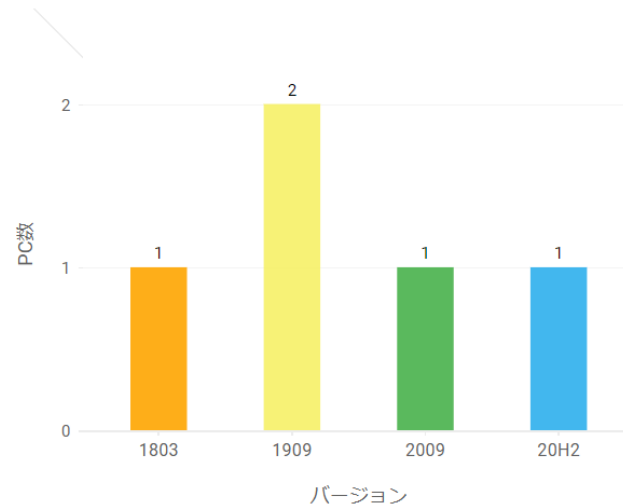
レポート

設定

OSごとのPC一覧



バージョンごとのWindows 10コンピューター



10 26, 2022 09:00 午前

❗ macOS Ventura - now supported in Endpoint Central!

10 25, 2022 09:00 午前

❗ Google fixes high severity vulnerabilities in its Chrome
106.0.5249.119 Stable Channel update

10 13, 2022 09:00 午前

管理端末のOSのバージョンなど、
管理者にとっての重要情報も
手軽に確認することが可能です。

リリース時間に基づいた欠落パッチ数

	Critical	Important	Moderate	Low
>90 日	69	31	2	1
60-90 日	2	0	0	0
30-60 日	2	0	2	0
<30 日	0	1	0	0

承認時間に基づいた欠落パッチ数

	Critical	Important	Moderate	Low
>90 日	69	31	2	1
60-90 日	2	0	0	0
30-60 日	2	0	2	0
<30 日	0	1	0	0

本日正式紹介する機能

テレワーク端末の管理台帳を整備できていない。



インベントリ管理機能

テレワーク端末のトラブルシューティングに時間がかかる。



リモートコントロール機能

データの不正持ち出しが心配。



USB制御機能

アップデートを放置しているユーザーがないか不安。



パッチ管理機能

テレワーク中の情シス業務効率化やセキュリティ強化に役立つ機能をご紹介します

テレワークユーザーの勤怠状況がわからない

ログイン履歴やシステム稼働時間を一覧表示できます。

ビュー: ☒ 概要ビュー ☐ 詳細ビュー

合計: 20 | 🔍 📄 ⬆

日付 ▼	合計アップタイム	合計ダウンタイム
2 17, 2020	07時間 21分	16時間 38分
2 14, 2020	07時間 17分	16時間 42分
2 13, 2020	05時間 25分	18時間 34分
2 12, 2020	07時間 21分	16時間 38分
2 10, 2020	05時間 39分	18時間 20分
2 7, 2020	07時間 54分	16時間 05分
2 6, 2020	08時間 12分	15時間 47分
2 5, 2020	06時間 51分	17時間 08分
2 4, 2020	07時間 36分	16時間 23分
2 3, 2020	07時間 49分	16時間 10分
1 31, 2020	07時間 24分	16時間 35分
1 30, 2020	08時間 15分	15時間 44分

コンピューターごとに
1日の稼働時間などを確認できます。

[レポート] > [システム稼働時間レポート]

モバイルデバイス紛失時の対策ができていない

端末の位置情報の確認や、リモートロック・ワイプが可能です。

ダッシュボード

管理

インベントリ

登録

レポート

設定

監査

iPad

装置のモデル: iPad 10.2-Inch 7th Gen(Wi-Fi Only) | ユーザー名: @gmail.com

プラットフォーム	OSバージョン	ジェイルブレイクされたデバイス	最後のスキャン時間	最終連絡時刻
	13.5.1	いいえ	10月 14, 2022 7:47 PM	10月 14, 2022 7:47 PM

概要

デバイス

インストールされているアプリ

証明書

制限

Geoトラッキング

Looking for enhancements in tracking location?

アクション

Google Mapsで閲覧

Yokohama

横浜市

iPad

最終確認時 : 12月 9, 2021 3:25 PM

最終確認位置 :

座標 :

位置履歴 >>

損失モードを有効にする

企業ワイプ

ワイプ完了

[モバイルデバイス管理] > [インベントリ] > [Geoトラッキング]

ソフトウェア配布に手間がかかる

ユーザー用のセルフサービスポータルに任意のソフトウェアを公開できます。

セルフサービスポータル

ソフトウェアカタログ

アプリケーション名

すべての状態

All Apps

Published time-All










最終同期時刻：2022/03/03 16:07:4

アプリケーション名	Version	説明	ベンダー	インストール先	最後のアクション - ステ	Published Time	アクション
<div><div><div></div></div>PowerToys (0.49.1) (x64)</div>	PowerToys (0.49.1) (x64)	Microsoft					<div>インストール</div>

ユーザーは管理者権限なしで、
セルフサービスポータルからソフトウェアをインストールすることが可能です。

[セルフサービスポータル]

特徴③ | コストパフォーマンスのよい価格帯

 パッチ管理	 モバイルデバイス管理	 リモートコントロール
 ソフトウェア配布	 電源管理	 USB制御
 インベントリ管理	 システムマネージャー	 スクリプト配布

年間19.8万円～すべての機能を利用可能

=コンピューター1台あたり月額 **約330円**～ **+** ゾーホーによる **サポート込み**

※50台のコンピューターを管理する場合の月額換算費用。詳細は「[価格](#)」ページで確認できます

コストパフォーマンスの高さに定評のある製品です

グローバルで

3万社を

超える組織が導入

本社導入実績



様々な業界、企業規模でご利用いただいている製品です

導入事例

導入事例

製品概要資料ダウンロード

統合エンドポイント管理

ManageEngine > 統合エンドポイント管理 Desktop Central > 導入事例

株式会社マイステイズ・ホテル・マネジメント様

MYSTAYS
MYSTAYS HOTEL GROUP

ユーザーもヘルプデスク担当も在宅で運用可能に / 3000台を超えるPCを少人数のIT部門で効率的に管理

» [この事例の詳細を見る](#)

日揮ホールディングス株式会社様

JGC JGC GROUP

英語版OS対応、使い勝手に優れた統合エンドポイント管理ソフトで、グローバル人材が使うエンジニアリング用VDIの環境を効率的に管理

» [この事例の詳細を見る](#)

株式会社セキュアブレイン様

アイペット損害保険株式会社様

※国内導入事例については「[統合エンドポイント管理ツールの導入事例](#)」をご参照ください

国内導入事例はWebページに掲載しています

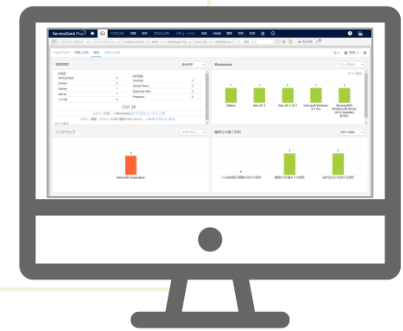
無料のオンライン相談



ご要件に沿った説明を受けられます

https://www.manageengine.jp/online_meeting/

- 製品担当者による相談会を**無料**で実施いたします
- PC画面を共有するため、**実際の製品画面や使用感**がわかります
- 気になる点やご不明点について、**その場で解消**いたします



申し込みフォームより、まずはお気軽にお申込みください

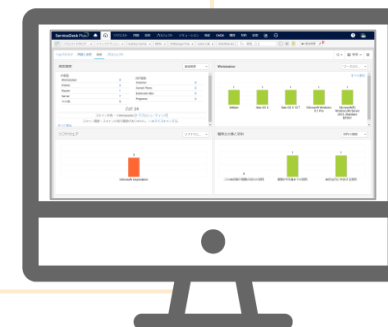
すぐに試せる評価版



無料ですべての機能が試用できます

https://www.manageengine.jp/products/Desktop_Central/download.html

- クラウド版／オンプレミス版どちらもご試用可能
- 評価版ご利用期間中に限り、**技術サポートを無料**で提供
- 試用開始後**30日**経過すると無料版に自動的に切り替わります



Endpoint Centralの機能・操作感をぜひお試しください

すぐに試せる評価版

ManageEngine

Desktop Central

製品から探す課題から探す購入/更新お問い合わせ会社情報サポートオンラインストア

概要機能価格セミナー導入事例よくあるご質問概要資料ダウンロード評価版ダウンロード

評価版ダウンロード

30日間すべての機能を無料で試用できます。インストール後30日経過すると自動的に無料版に切り替わります。
評価期間の延長を希望される場合は [営業窓口までお問い合わせ](#) ください。

また、脆弱性診断サービスも承っております。
ご希望の場合は、ダウンロードフォームの「見積りその他ご要望」の欄にその旨ご記入ください。

Desktop Central 10.1	Windows版(64bit/426 MB)
Desktop Central Cloud	無料サインアップ

評価版のご利用時の注意事項

※全Editionについて同じインストーラーを利用します。

※評価期間中も技術サポートをいたします。評価版のサポート内容については、[評価版の技術サポート](#) をご確認ください。

※本評価版を利用し、30日間無料でDesktop Centralを利用できます。ダウンロードされる前に [ソフトウェアライセンス契約](#) をご確認ください。

試用方法

1. ヘルプドキュメント

①赤色ボックス「評価版」をクリック

②クラウド版の「サインアップ」をクリック

クラウド版ならアカウントを作成するだけで、手軽に使い始められます

すぐに試せる評価版

ManageEngine

Desktop Central

製品から探す

課題から探す

購入/更新

お問い合わせ

会社情報

サポート

オンラインストア

概要

機能

価格

セミナー

導入事例

よくあるご質問

概要資料

評価版

Sign up

30日間の無料トライアルを始めましょう！

氏名

会社名

+81

電話番号（任意）

メールアドレス

IPに基づき、所在地は次となります：JAPAN. 変更する

アカウントは次で管理されます：JAPAN データセンター。.

☐

次に同意します： サービス規約、 プライバシーポリシー（日本法人）、 ライセンス契約

無料で始めましょう

③フォームに基本情報を登録し「評価を開始」をクリック

※日本国内のデータセンターも利用可能です

クラウド版ならアカウントを作成するだけで、手軽に使い始められます

本日のアジェンダ

1. IT資産管理の必要性
2. これからのIT資産管理を最適化するには
3. 統合エンドポイント管理ツール Endpoint Centralのご紹介
4. よくあるご質問



**ネットワーク機器を管理することは
できますか？**



いいえ、管理できません。

エージェントがインストールできない対象は、Endpoint Centralでは管理できません

**パッチ管理機能だけを
購入できませんか？**



Patch Manager Plusをご検討ください。

Endpoint Centralのパッチ管理機能のみを切り出した製品もございます

パッチ管理ツール「Patch Manager Plus」



パッチ管理

ManageEngine

Patch Manager Plus



モバイルデバイス管理



リモートコントロール



ソフトウェア配布



インベントリ管理



電源管理



USB制御



システムマネージャー



スクリプト配布

ManageEngine

Endpoint Central

※Patch Manager Plusの詳細については、[こちらの製品紹介ページ](#)をご覧ください。

Patch Manager Plusの機能はEndpoint Centralのパッチ管理機能と同じです

ユーザーの操作ログは取得できますか？



いいえ、取得できません。

Endpoint Centralは操作ログの取得には対応していません

お問合せ先

ゾーホージャパン
株式会社



ManageEngine 営業担当

神奈川県横浜市西区みなとみらい三丁目6番1号
みなとみらいセンタービル13階

TEL : 045-319-4612

Email : jp-mesales@zohocorp.com

<https://www.manageengine.jp/>

**特徴がわかる
概要資料**



IT資産管理に関する現在の課題やお悩みごと等、ぜひご相談ください